（一）　昭和25年7月6日第三種郵便物認可　　磐城毎日新聞　　昭和25年(1950) 8月17日（木曜日）第75号【日刊・月曜休刊】

磐城毎日

社長　大和田與兵衛
發行所　福島縣平市南町
株式會社　磐城毎日新聞社
編集兼印刷發行人　遠藤孝倫
電話（平）一二一〇番

被害復舊費七千万円を要求

平土木監督所では四日の豪雨來其の被害復舊箇所の取りまとめに毎日徹夜で當つてゐたが、十六日完成、同所大塚技師が即日出縣、工事概況と工費を申請した管內の被害は縣工事に依るもの好間川（三輪村中寺地內）の一ヶ所四百万円を始め七十箇所で約六千万圓、△町村工事に依るものは好間地內の獨古內橋等を始め十五ヶ所約一千万圓となつてゐる

農地交換分合打合せ會

石城地方事務所では二十四日午前十時から双葉、相馬石城三郡の指定村農地委員會長並に專任書記が參集して農地交換分合打合せ會を開催する

信用組合理事協議會

小名濱町信用組合では十二日午前十時から理事、監事の連合會を開き左記の件に就き協議會をなした、殊に注目される問題は大藏省管理部の監督基準に基く預貯金額と貸出額との關係は非常の成績を示して居る事は別表に依つて明僚とされて居る

一、貯金總額一千五百四十五万圓、前年度末增加率二、六%、定期豫金との對比三二、二%

二、貸付金總額一千二十九万五千円、擔保貸六六、六%、信用貸三三、三%

會議事項

一、當組合新設事務所敷地選定に關する件

二、貸付金回收處理に關する件

三、組合員の大口借入金申込に關する件

四、組合長名儀狀況報告の件等である

小名濱水道濁水
修理復舊す

小名濱町水道部では降雨が多量だつたので泥水が混入するに至つたためロカ池が三日に揚げず砂利の取り替操作をするので貯水の不足を來たし十五日午前九時より午後五時まで斷水の已むなきに至つたが砂利取替作業を順調に終了し午後六時より通常通り給水するに至つた

小名濱信組近く新築着工

小名濱町信用組合では事務所建設の機運が熟し敷地を物色中であつたが十五日午後一時より役員會を開き敷地買收の協議に附した結果下横町小野某の地所六十二坪を買收に決し交渉の結果兩者の間に適正價格の折合もつき買收と決定した、新築は舊盆後直ちに着手し創立以來事務所は轉々として移動を見せて居たが創立六十年にして初めて組合事務所が建設される事となる

小名濱通信

小名浜局長はなぜ交迭が頻繁か

局が積極的に然かも乘り出して町有志を招待するが如きは嘗て一回もなかつた筈で、是れを斷行した井上局長は全く型破りの標本でもあらう、そして話は町議中の總務委員會の手によつて其の折衝を續けられ偶々實現しようとした、一昨年暮に盛岡縣在田舍局長になつて去つて仕舞つた、大部惜まれたがその裏面には勞組の活動が表面化した事や井上局長の意表外の出來事が頻發した等に依つて轉任も餘儀なくされたものであらう、井上氏に代つて六代局長として赴任したのが三浦宗長氏で表面溫和振的に見えるが常に闘心滿々たる猛者で飽まで平和を裝つて居るが底力のある外交辭令は一寸珍らしい堅實さを示して居る、殊に昨年六月電報電信、電話局が獨立すると局舍の新築が問題となつて居るのに力を注ぎ町當きよくに向つての强い折衝、町會の總務委員に對する周密なる交渉などが功を奏し字中町境小名濱町と新潟市を結ぶ渚、泉小名線に添うた地點に四百坪を買收し色々局舍の新築を實現せしむる事に功を奏した、計畫された工藤局長から三代目で初代局長から六代目で滿八ヶ年を經過して居る、之れが平均は一代僅かに一ヶ年半には成らない、勤續年數で交てつを見て居る、元來官營となつた二等局の局長が二年足らずで交てつを見る事は局務の遂行の上に決して可とすべきでない、況んや二等きよくに昇格した事によつて改善せねばならない局務が山積して居る場合これでは地元たる小名濱總代が可哀想である、そう頻繁に交てつしなければならない理由は何處にあるのか三浦現きよく長に聞けど語らないが、勞働問題のやかましくなつた時代に於て其のきよく長となつて支配する事も六ヶ敷と見える、又勞組操縱の最も勝手が慣れない關係もあるだらうが此の點から見て現三浦きよく長は前述の如き性格を以て居る處に軍配が擧げらるゝのであると同時に町各階層に喰ひ込むで油斷のない外交を振りまいて居る、これが奏功の原因で其處で少くとも五年を留つて勤續し得れば山積する局務は奇麗に整理されて局の威容も威信も打立てられる事疑いの余地がない、三万町民は其の日の來る事を祈つて三浦きよく長の現在を喜ぶものである　（終り）

最新式設備の完成せる弊社を御利用下さい、寫眞版は三時間で製調します、漫畫・圖案等の作製御相談にも應じます

株式會社　大和田印刷所
平市仲町（電話七二九番）

鮫川水利對策委員會

鮫川水利組合では十七日午前十時から植田水利組合事務所で災害工事復舊對策臨時委員會を開催

底曳船二十隻入會要求

北海道底曳入會協議會は十九、二十日の両日東京で行われる、同協會青森、宮城岩手、新潟、福島では昨年度北海道えの入會は百五十隻で其の內本縣では僅か五隻が入會許可になつただけであり、其の增加を要望されてゐるもので今度の協議會では少くとも縣で二十隻からの入金を要求すると共に極力其の獲得に努力する

地裁平支部新廳舍完成

福島地方裁判所齋藤事務局長、同長澤營繕係長は十六日地裁平支部新廳舍の工事完成狀況視察を行つた、なお最高裁西村技官は十八日來市實質的な完成檢分を行う豫定、同廳舍は去る四日から工費六百万圓、總坪數二百二十七坪、和洋折衷の二階建で市內堀江工業の手で早期完成を期してゐたもの十七日で一應完成の運びになつた、階下大法廷（五十坪）の收容人員は約三百人で東北では稀に見る豪莊なものと言われる

蠶繭增產技術員會議

十五日午前十時より石城農業會館において蠶業技術員會議を開き蠶繭增產對策について協議した

一、夏秋蠶繭增產對策、晩秋蠶掃立增强、晩秋蠶勸獎豫備蠶兒の飼育並に稚蠶兒配給施設の完備、稚蠶兒の共同飼育

二、夏秋蠶の病害對策、オシヤリ豫防の徹底、上簇改良の普及徹底

三、桑葉の增收對策、間引收獲、先端伐採

四、指導地設置、郡下各町村に一ヶ所設置、養蠶家の指導をする

その他である

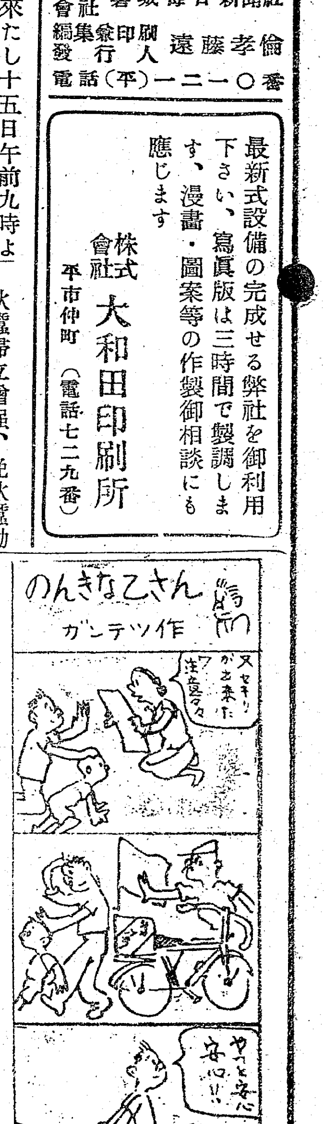
豫備警官應募
小名濱にも殺到

警察豫備隊の募集を發表するや小名濱警察署では十四日の期日前十三日の日曜日にも押すな押すなの申込者が押かけ手續上の質問で受付係が轉手古舞ひと云ふ有樣十四日は相當多忙と豫想され或は貳百名に達するのではないかと見られて居る

施網協議會

旋網關東北地區協議會は二十一日宮城縣鳴子で開かれる、平からは水產事務所越坂技師が出席する

協議內容は△海え擴張△施網漁業許可の確立△漁價の値上げ其の他である


のんきな乙さん
ガンテツ作
又セキリが来たワ注意々々
やっと安心 安心!!
油断大敵
おばあちゃんにもらったのに…

秋蠶繭價格

十五日蠶業技術員會議の結果夏秋蠶繭の內渡金について殘定的な團体協約その價格は左の通り決定した

上繭一千円、玉屑繭八百円から七百五十円、屑繭七百円から六百円（單位貫當り）

絹糸の價格が値上りを示めしてゐるので今後の値上りに依つては五十円の割增し金を支拂う事になつて居る

農作物病害防除委員會

平市役所では十六日午前十時から農作物病虫害防除對策委員會を開き午後一時からは防除團の組織編集した

供出麥の補正陳情

郡下食糧調整委員會は十五日午前十時より石城地方事務所會議室で各地區委員六十二名出席、本年度麥の補正減額割當一千三百八十石超過供出割り當六千四百五十石の各市町村割り振りを行つたが豐作であつた昨年度の供出額約一万九千石を上廻る供出割當二万二千七十三石（事前割當一万六千九百七十三石、六千四百五十石ー一千三百五十石＝二万二千七十三石）に不作の郡下各町村は承服せず午後四時半に到るも決定を見ず十九日午前十時より委員會を開催、最後的決定を圖る事になつた、またこれに先立ち鎌倉經濟課長と高木、馬上、木村、竹內、佐藤の各調整委員は本年度の麥供出補正、超過割當は苛酷であると十六日出縣、石城地方の水害と病害による減收等內容を說明、供出割當の欠陷を縣廳に陳情することになつた

庶民住宅敷地決る

小名濱町更生委員會では庶民住宅十戸の割當に對して敷地を物色中であつたが今回寺廻りを見合せ大字國小名字台の上、元塘を埋立てした地點が適當だと調査を行つた結果決定を見るものと見られて居る

漁業調整委員
無競爭當選決定

石城、双葉兩郡海區漁業調整委員は何れも定員七名のところ無競爭で當選決定した【石城海區】遠藤幸一郎豊間町、鈴木賢二四ツ倉、三代義勝小名濱町、比佐政種同、齋藤和芳江名町、佐藤鶴松同【双葉海區】鈴木和男請戸村、志賀長松同、鈴木常七久ノ濱町、宮本政吉同山本八三郎同、半谷重遠熊町、鈴木良勝廣野町

高木民生委員東北大會へ

大野村大字駒込字戸澤の民生委員高木憲平（五四）氏は十七日厚生省主催で秋田市に開かれる北海道並に東北六縣の民生事業福祉協議會に郡民生委員代表として出席する

結核豫防對策へ
撲滅運動の協力要望

戰後の日本に肺結核の撲滅が大きな問題となつて軍政部その他の强力な支援で運動されて來たが、この程平市役所衛生課では七月末日現在の市內結核患者を調査した處三百六十一名（男二〇一、女一六〇）その內死亡三十七名で住宅問題や周園の觀境が憂慮されて居るが十五才から三十才迄の青壯年期が平均六割七分を每年示して居る狀態でツベルクリン、BCG豫防對策を廣く一般に實施して衛生課では結核の豫防對策に協力と認識とを要望して居る、なほ數年間に於ける市內結核患者の狀態は二十一年度二百六十九名、死亡九十四名、二十二年度四百十四名、死亡百七名、二十三年度三百五十八名、死亡八十七名二十四年度四百六十一名死亡七十一名となつてゐる

人事ニュース

▽石城地方事務所芳賀三男次長は十六日共同募金事務打合せの爲縣廳に出張十八日歸廳の豫定

▽石城地方事務所鎌倉經濟課長は十六日麥割當補正實情を縣廳に陳情し十七日歸廳の豫定

▽仙台通產局中野電業課長は十六日午前十一時來平し午後二時から平石炭事務所で炭鑛見學後事務打合せを行い、十七日には好間日素赤井、隅田川の各炭鑛を視察し八月電力割當に關する實情を調査して歸廳する

[illegible]録

婚姻　十五日平市大字中平窪鈴木利久（一九）氏赤井村大字監田大字幸子（二〇）さん

出生　三十一日赤井村大字西小川若松武夫氏三女とみ子さん△七日赤井村大字西小川若松陸司氏長男達司さん△八日平市內大字上平窪鈴木誠氏長男洋幸さん

死亡　十三日平市舊城跡石塚清子（二八）

職業案內

△化粧品店員募集市內年令才ー二三才、珠算の達者な方ならば學歷を問わず給與は千五百円ー二千円程度詳細は面談の上、通勤の可能な人を求む

△飲食店員募集、年令二十才前後の方、住込で月二千円位、詳細は面談の上決定希望者は平職安所え

〃〃〃〃〃〃

鈴木義男代議士

日本社會黨平和擁護街頭演說會は十五日午後八時より驛前廣場で盛況であつた

福引券付大賣出中
8月16日→8月25日
ズボンと
開襟シャツ
革カバン
各種多量入荷
鈴木勘氏商店
平市三丁目（平和通り）

泌尿器科
外科
性病科
眞木醫院
平市南町（公會堂通）
電話一一九五番

皆様の魚店
磐城名產
鰹節
鹽辛
丸市屋
平市四丁目
電話二一三番

產科婦人科
入院隨時
五十嵐醫院
五十嵐雄二
平市新川町
電話三六九番

くすりでタバコがやめられる（副作用絕對無）
名醫大醫學博士加藤五郎先生や元靜岡縣衛生技官宇佐美友二郎苦心創製の「キンエン」御試用あれ、きゝめはペニシリンの様に即効あり說明書切手二十圓封入の上申込下さい
常磐線夜の森驛前
東北禁煙禁酒劑研究所

お盆の用品は
是非當店へ!!
佛壇
位牌
佛具
金物
造花
元祖
三光堂佛具店
平市四丁目局前
電話五五〇番
◎位牌の文字書入は速刻調製致します

念佛コンクール人氣沸騰

申込二十組突破予想

ジャンガラ

(既報)平市夏の文化祭行事の一つとして來二十二日夜驛前三十米道路で開催する磐城の名物ジヤンガラ念物コンクールは非常な人氣で十六日までに申込んだ團体は内郷町から内町、宮、高坂の三組、夏井村—菅波、赤井村—北赤井、双葉郡大久村の六組に達して居り平市内の舊平窪飯野、神谷の三地區から各三組都合九組は出場するものと豫想され、其の他の近郷の町村から出場するものとすれば二十組以上に達するのではないかと見られるに至つたが、餘り多數の出場があつてはコンクールが一晩で終らない樣な事になる恐れもあり主催者側では今後の申込みに對して制限を加える必要に迫られるのではないかと見ている

平市文化祭

各審査員決る

平市の夏の文化祭に於ける七夕祭及びジヤンガラ念佛コンクールの審査員は主催者側で人選中の處、十六日次の通り決定した

△七夕祭 高木市會議員、關場商工課長、伊藤商工會議所常務理事、服部商高學校長、高瀬畫伯、若松畫伯、平驛長佐々木高研會長

△ジャンガラ念佛 阿部宗順（大浦最勝院住職）北郷通男(舊飯野林源次郎(舊平窪)中根忠治(舊神谷)高木市議、長谷川教育課長、關場市商工課長

漁業組合に賊

小名濱町漁業組合事務所を狙つて十四日午前三時頃怪賊侵入組合長三代氏所有の新品自轉車一台、更に事務用邦文タイプライター一台を窃取された事が發見、町署に届け出た、損害やく三万円位

市内旅館への箱入れか

特定地編入を陳情

平市内の旅館は戰時中に制定された風俗取締法によつて藝妓の出入を禁止されているが、當地方は數十の大小炭鑛と小名濱商港を控え漁業地帶の中心地になつている關係で、商談、社交等に利用されているが藝妓の出入を禁止されているため旅客に不便を與えるのみならず旅館業者の營業にも影響が尠くないので湯本町と同樣特定地として旅館に藝妓の出入方を許可されたい旨旅館組合代表からこの程市長宛嘆願書を提出したが、市當局では市長の權限外であるので十六日これを縣警察本部宛移牒した

常磐線の列車妨害

八月で十一件 係員徹宵巡回中

十六日午前八時二十分頃常磐線亘理—岩沼間の線路上に小石三ケが乘せられてゐるのを巡回中の亘理保線區員武藤傳(三四)が發見取りのぞいたので列車には支障なかつたが、同所は半徑五百米のカーブで其の外側路線に乘せてゐたことは相當鐵道路線に通じてゐるもので故意のいたづらとして嚴重調査を行つてゐる、なお八月に入つてからの列車妨害は驛關係者の協りよくを求め徹夜で防止對策に當つてゐる鐵道公安官を尻目に平管内だけでも磐城大田の信号機妨害などを初め十六日現在ですでに十一件にのぼつてゐる

中共地區殘留

軍人遺骨到着

満洲中共地區殘留軍人の遺骨十一柱が十六日午後二時平に到着、十七日午前九時から石城地方事務所で各遺族に交付することになつたなほ遺骨十一柱、渡邊村江尻靜、田人村芳賀清男平市森二郎、内郷町村上利雄、同渡邊正昭、湯本町高木鐵夫、高久村鈴木英雄、好間村佐藤良夫、廣野村菊地熊藏、双葉郡瀧田村大和田四郎、双葉郡大久村志賀久司

元保険外務員

詐欺横領檢擧

平和生命保險福島支店元外交員伊達郡桑折町吉田清(三〇)福島市かすみ町中井金造(三六)兩名は保險金サギ容疑で十五日錦町署に檢擧された、兩人は去る七月退社してゐるのに勿來田人方面で二十七名から一万九千をサ取、また濱通り保險料三十人分二万五千円を横領したもの

暴力團狩り

身柄十名送檢

既報平市署では十四日から全署員を動員して二日間に亘り市内にはびこる暴力團町のダニ一齊檢擧を敢行松本欣平、菊地三良等十名を檢擧したが、十六日いづれも身柄を送檢した

電話線切斷 江名町

十五日午後九時半から十六日午前六時頃までの間に江名町大字下神白地內、同町沼崎製材業酒井直惠(四九)方商話引込線約八十米がペンチ樣なもので切斷盜まれた江名町で犯人捜査中

國体貯金增强

組合近く結成

郵政省では大藏省勞働省並に社會教育連合會共贊のもとに八、九の兩月を團体貯金の增强期間として活發に團体貯金組合の結成を呼びかけて居る、平郵便きよくでも納税の準備貯金及び給料の端數貯金等を地域職域を對象として目下市の協りよくを得て組合けつ成の勸奬に乗り出して居る

認可書携行

阿部市助役歸る

平市競輪場認可書受領のため上京中の阿部助役はその他事務上の折衝を了したので認可を携行、昨十六日夜歸廳した

久ノ濱に米泥

又現る

十五日午前一時頃双葉郡久ノ濱町大字末續字岸内農業千葉政利(三五)さん方隱居から粳米二斗同宮田三番地農業千葉榮(三〇)さん方納屋から小麥一斗五升、ゴム靴一足、玉葱やく五貫匁を窃取した事件發生届出により町署員が現場を調べたけつ果他にも土藏三ケ所を狙つたが目的を果さなかつた事實が判明した

土地改良野球團

郡山へ遠征

平土地改良事務所野球チームは十九、二十の兩日郡山市球場で縣耕友會主催の恒例方部對抗野球大會に出場のため十八日出發する

〝Gメン〟普及映画

小名濱海上保安署では海上保安署の在りかたを民衆に知つて貰うため其内容を映畫に作製し海上治安の内容を上映するもので即ち海上Gメンを畫題として製作し誰にも判り易く説明されるもの、茲許近く各館に上映する事になつた

七夕星の物語

（二）

◆よみ歌をひそかに星の手向けかな（曉台）

この御殿こそは、たなばた姫の住いであつてあのたくみな機の音は姫がおりなす五彩のあやの絹をおる音なのであります、天帝は靜かに御殿の中に入つて行きました

そうしてじつと姫がおりなす樣を見入つて居ります、姫の冠の星はさつき花園に遊んでいた、あまつおとめ達の星にもいやまして美しく輝いています、その着ている衣は姫が自ら工夫して織つたあや絹でそのうすく透るやうな美しさはたとえようもありません、白いやさしい姫の手はたくみに動いて、一おさごとにきれいな絹が織りあげられていきます、天帝はまたゝきもせすじつとそれを眺めています、姫は父の天帝が室に入つて來たことも氣づかず、一心ふらんに心をこめて織つて居ります、姫は他の星姫たちが花園に出ておもしろおかしく遊んでいる間もちつとも休まず、朝から晩までこうして熱心に機を織り衣をぬつているのであります

天帝はこの美しい姫がたえまなく熱心に精出す心を深くめで燐むのでありました

そうして一人娘のたなばた姫の爲に誰にもすぐれて立派な婿神を得させたいと探し廻つているのでした、あちらをさがし、こちらをたずねしてたくさんの若い男神達を見てまわりましたがこれならばという神はなかなか目につきませんでした

天帝は尚も熱心にさがしまわつて居りますと、或る日天の川の西の方できれいにふとつた黒うしの背に乘つて音も妙に笛を吹きながら來る一人の若い男神にあいました

天帝はじつとその男神のさまを見ていると牛に乘つた姿勢といゝ目の光り方といゝ、今までかつて見た事のない上品な雄々しい男神であります、名をたづねますと「牽牛」と答えました、天帝はこの若い男の腕前をためして見ようと思つて行きちがいざま牛のしつぽをボンと一つつきました、びつくりしたのは黒牛です、非常におこつて懸命にあばれ出しました、けれども背上の若い男神は少しも驚かず平氣で笛を吹いています、牛はあばれて天の川の河ふちまで來ました

懸賞一等は「平廣小路」

驛前道路嚴選で決る

平市三十米道路の名稱懸賞募集は既報の如く非常な人氣を呼んだが十六日午前九時を以つて締切り同日午後一時より市役所に於て審査員全員出席しん重に審査した應ぼ總數は九百九十通で嚴選の上審査の投票に依り次の通り決定した

◇一等平廣小路

(應ぼ者五十名)△二等平復興通(應ぼ者七名)△同平大通(應ぼ者七名)△三等常磐通り(應募者十八名)△同末廣通り(應募者十五名)△同七二八通り(應募者一〇)

右の如く三等の七二八通を除き各等共同一名稱の投稿者が多數に達したので市當きよくでは各入賞の應募者に日時、場所等を通知して參集を求め抽籤にするか或は賞金を入賞者各自に分配するか入賞者多數の意見によつて決定する事となつた

商狀、經濟欄

【鮮魚】十六日現在 卸値(單位貫)

大かつを	四三〇—四〇〇円
小かつを	二三〇—二〇〇円
すずき	六〇〇円
せいご	四五〇円
いか	一二〇円

市況—人氣やや下落ち

【青果市況】丸サ市場

きうり	七〇—六〇円
なたまめ	一七〇—一五〇円
長なす	六五—三〇圓
丸なす	七〇—六〇円
玉ねぎ	五五—四〇円
南瓜	五五—四〇円
トマト	七〇—六〇円
葉しようが	二四〇—一八〇円
西瓜	六〇—四五円
人参	六五円
ごぼう	一七〇—一五〇圓
赤梨(石井早稻)	一四〇—八〇圓
青梨(八雲)	一八〇—一三〇圓
りんご(四貫匁入)	八〇〇—七五〇円

市況—活潑

【株式市況】16日現在 磐城證券

パルプ製紙紡績株が買はれた外全般强調、セメント株も一度出る處があるだらうが賣物もよくでるが消化は良好で値を飛ばさないで上伸している点好感される

鋼管	六九	呉羽化	五三
東洋紡	一三四	苫小牧	一七〇
鐘紡	一六	十條紙	一七三
日清紡	三〇五	本州紙	一八〇
呉羽紡	一三〇	日セメ	八七
日東紡	一二三	磐城セ	一八六
片倉	七八	小野田	一四五
帝人	一七八	不動新	二四五
東洋レ	一五三	陽和不	一九〇
新光レ	三七三	開東不	二二五
山パルプ	二九〇	三越	四〇六
東海上	五三九	日麥酒	四六五
新郵船	一八二	朝麥酒	四五五
三井船	一九四	キリン	三六〇
日發	三八	寶酒造	一四三
三井山	四八・五	野田醤	三八八
日石	九一	豊年油	一三三
三井造	一五六	高壓	五四
日立	三四	日産化	六〇
東北パ	三〇〇	日活	一三

三十米道路名稱 應募者に告ぐ

審査員に於て審査の結果次の通り決定致しましたが、入賞者が多數ありましたので入賞者に對し追つて日時、場所等を通知し御參集を願い賞金配分について御相談申上ぐる事に致しましたから御諒承願います、尚指定の日時に御參集なき方は棄權と見做します

一、當選
一等 平廣小路 鈴木敏光 外49名
二等 復興通 本部喜孝 他6名
〃 平大通り 鈴木邦夫 他6名
三等 常磐（ときわ）通 阿部加音子 他17名
〃 末廣通り 鈴木利夫 他14名
〃 七二八（なにわ）通 岡田政次郎

拾い読み

平市夏の文化祭の審査員は主催者側で人選中の處別項の如く決定した、ジャンガ ラ念佛コンクールの審査員に市の長谷川教育課長が一枚加はつているので學校の校長出の長谷川先生にジャンガラ念佛が解るだらうかと異樣に感じている向もあるようだが、人は見かけによらぬものゝたとえの通り長谷川先生はジャンガラ念佛の体驗者で、しかもその道の大家で宴席等で隱藝を所望されると十八番のジャンガラ念佛一本槍で押し通すので定評があり、今度の審査委員長は長谷川先生を措いて他にあるまいとの評判である

十一屋
アイスクリーム
アイスキャンデー
平 四 電373

矢吹醫院分院
成主堂醫院
胃腸科 内科 小兒科
平市鎌田 電1295話

各種印刷物、寫眞版の御注文は是非當工場へ
平市仲町（電話七二九番）
株式會社 大和田印刷所

くすり
テラポール
今日も元気で
電四〇 平四
関内薬局

小型カメラに依る近代的寫眞は
美しい自然のポーズをよくキャッチして料金も非常に廉價にサービスいたしておりますゆえ…お寫眞の御用の節は御相談下さい
(夜間も撮影いたしております)
平四・本局前 金太郎寫眞部

料理 鯉
夏！の！味覺!!
○月廼家
平市二丁目
電話三〇四番

中元景品付大売出し
8月16日より28日まで
舊7月2日より15日まで
百圓御買上毎に福引券一枚進呈
5等まで空くじなし
1等 總桐タンス 洋服タンス 背廣三ツ組
2等 鏡台 革手提カバン 上下洋服他數點
3等 上物レーンコート 洋傘 他數點
寿
平驛前 電話656 壽百貨店